

令和6年4月19日

第1号



# 玉工通信

〒 311-3501茨城県行方市芹沢1552  
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454  
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>



## たまこう行事予定

4月12日(金)~19日(金)	2者面談期間
4月19日(金)	防災避難訓練
4月26日(金)	基礎力診断テスト(1・2・3年)
4月25日(木)	進路ガイダンス(2年3年合同)
5月 2日(木)	体力テスト・予備日(5/7)
5月 7日(火)	中間考査日程発表
5月14日(火)~17(金)	中間考査

## R6年3月22日 表彰式・ 終業式 (校長訓話・生徒指導部長講話・生徒会長挨拶)



グラウンド整地の様子



蕾が膨らみ始めた桜

2学年代表 機械科 深澤 匠(麻生中出身)  
1学年代表 1 B 羽生柊也(麻生中出身)

1カ年皆勤表彰  
(1年間、欠席遅刻  
早退がゼロ)  
1年生20名、2年  
生23名が表彰され  
ました。  
在籍生徒の約2割  
が1カ年皆勤です。



令和5年度茨城県高等学校  
ウエイトリフティング  
個人選手権大会  
少年男子67kg級 第3位  
長谷川 将紀(友部中出身)



終業式の様子



校歌斉唱の様子

## 終業式（校長講話（平間教頭））

今日は校長先生が不在のため、代わりましてお話をさせていただきます。さて本題に入ります。令和5年度の登校は本日で終わりますが、生徒のみなさんにとって今年度を振り返ると、どのような一年間だったでしょうか。令和4年度までと比べますと、昨年5月にコロナウイルス感染症が5類に移行したことで、学校生活にも変化が見られたかと思えます。

学校行事などを中心に、一年を振り返ってみますと、まず一年生にとっては、4月7日の入学式、高校生活の始まりは緊張感でいっぱいだったと思えます。

6月にはクラスマッチが行われ、2年生のA組・B組が優勝、準優勝と、2年生がすごく活躍していました。確か私も何か賞品を渡したような??

7月の野球応援では惜しくも負けてしまいましたが、全校生徒で応援できたことが良かったです。暑い中での応援、本当にありがとうございました。

8月から9月に、個人ではありますが、高校生ものづくりコンテストで機械科と電気科が関東大会に出場しました。結果、電気科2年の長峯さんが準優勝したことは、本校の伝統が受け継がれていることを感じました。

10月には2年生が沖縄への修学旅行に行きました。今年度は残念ながら連れて行ってもらえませんでした・・・思い出に残る旅行になったのでは。

11月の玉工祭は、5年ぶりに一般公開ができました。たくさんの方々が来校者も訪れてとても盛り上がりました。私もジェットコースターに乗りました。

11月下旬から12月中旬に2年生のインターンシップが実施できました。市内企業27社で3名の生徒が体験できたことが良かったです。私個人としても行方市や市内企業との連携に関わることができました。このような体験が2年生のみなさんの進路選択に役立ってくれることを願っています。

さて、このようにたくさん行事が行えたことは、生徒のみなさん一人一人が計画や準備をきちんと行ったことで、充実した活動ができたことと思えます。また、そのためには多くの先生方や、保護者の方々の協力があって実現できたことも忘れないでください。

まだまだ、コロナウイルスやインフルエンザの感染による欠席も見られて、学級閉鎖もあつたりしますが、引き続き感染防止に努めることはもちろんのこと、春休み中に次年度への準備をきちんと進めてください。生徒のみなさんが令和6年度にも充実した学校生活を送れることを願っています。そして、2年生にとっては、3学年へ進級し、最終学年として進路決定の大切な時期となります。

3年生全員の素晴らしい進路決定を期待しています。

1年生は、2年生に進級して高校生活では最も行事の多い学年になります。2年生も全員が充実した学校行事を経験し、実りある学校生活を期待します。

そのためには、一人一人が春休み中の生活に注意が必要です。

規則正しい生活習慣に努め、感染症の予防、事件・事故に巻き込まれないように注意すること、スマートフォンの使い方、特にSNSのトラブルなどが無いように生活してください。よろしくお祈りします。

簡単ですが、以上で令和5年度 終業式の講話とさせていただきます。



## 終業式

## （川村徒指導部長講話 要旨）

年度末にあたり、時間をいただけたことがありがたい。今年度を振り返りながら3つについて話をする。

### 1. 交通について

今年度の死亡事故件数、入院を余儀なくされるような大きな事故は0件。これについては命よりも大切なものはないという観点から年度の初めから繰り返し注意をしてきた。まずこれについて注意を促して良かったと思うし、大きな事故がなくて良かったと思う。原付バイク登校者への一斉指導の際に8:35の登校時間の厳守を呼びかけたところ、登校時間に余裕をもって登校する生徒が格段に増えた。朝駐輪場にいると、「今日は時間に間に合いました」と声をかけてくれる生徒もいる。話に耳を傾け、時間に余裕のある安全な登校を心がけてくれたことについて大変嬉しく思っている。今後も事故や違反行為のない安全運転で通学してほしい。

### 2. 生活について

今年度、隠さず言えば30件の問題行動があった。この中で多くを占めたのはSNSの問題。SNSの問題の特徴として、「悪気はなかった」「面白いと思った」という理由から問題行動が起きている点がある。世間一般には様々なことを発信し、人気や注目を浴びることは楽しいことかもしれない。しかし、わかっているように、それをきっかけに友人関係を崩すことや、相手を家から出られないほどに追い詰めてしまうことがある。責任はとれないだろうし、警察の介入があって学校が加害生徒をかばうことができないケースもある。必ず全員がもう一度SNSを含めたスマホの使い方を見直してほしい。また、いじめの問題も以前話した闇バイトのほとんどもSNSが発端となって発生している。春休みも含めて、不確かな情報に惑わされないなど、当事者にならないように注意してほしい。

### 3. 次年度に向けて

次年度はそれぞれに大事な年になる。学年が上がるにつれて将来と置いていたことがどんどん近づいてくる。不安もあり、余裕がないときもあるかもしれないが、目標を持って取り組んで欲しい。先生方も皆さんの中まで見ることはできない。態度や服装など目に見えたものについて気づいたことがあればその都度声をかけるので、その場で直すなど雰囲気良くやってほしい。朝のSHRの様子を見ると、担任の先生の話をよく聞いている姿を目にする一方で、私語をやめない様子が見られる。必要なことを限られた時間で伝えようとしているのだから、適当な話の聞き方はせず、話し手の目を見てしっかりと聞いて欲しい。念のため言うておくと、春休み期間も含め、髪を染める、ピアスをつけるなどしないようにしてほしい。身だしなみや挨拶、聞く態度について手本となり、新1年生を迎えた4月にもこの玉工で落ちついた生活ができるようにしてほしい。

## 生徒会長挨拶 2年情報技術科 (長谷川 将紀 友部中出身)

### 終業式 生徒代表挨拶 生徒会長 長谷川 将紀(情報技術科)

今日は、全校生徒を代表してご挨拶させていただきます。  
本日で今年度が終わります。これまで新型コロナウイルスの影響で様々な行事に制限がかかっていましたが、5月に5類へ移行することを受けようやく日常が戻ってきました。6月に行われたクラスマッチ、7月に行われた野球応援、11月に行われた文化祭などといった学校全体で行われた行事では、実行委員会や生徒会を主体とし、生徒皆さんの協力の下、最高の形で終わることができました。これは生徒の皆さんが主体的に協力してくれた結果であると思っています。ご協力ありがとうございました。

また、明日より始まる春休みでは、早寝早起きをし規則正しい生活を送っていただき新年度に向けて準備をお願いいたします。

次年度も様々な場面で今年度同様ご協力をお願い申し上げます。  
1年間ご協力ありがとうございました。  
以上で会長の挨拶とさせていただきます。

### 新任式 歓迎のこたば

ようこそ玉造工業高校へ！

先生方のご赴任を心よりお待ちしております。

私たち、はこれまで本校の校訓である至誠・勤勉・協和を心に刻み先生方のご指導のもと勉強や部活動に生徒会活動にお互いに力を合わせ、勤しんできました。新年度を迎え、教頭先生をはじめとする先生方をお迎えするにあたり、「校章のVは霞ヶ浦と羽の飛躍、さらに円は玉造の玉と各科の融和を示していて、60年の歴史のある本校の名に恥じない生徒として、規律正しく、明るく、楽しく高校生活を謳歌しよう」と決意を新たにしました。

先生方、どうぞよろしくお祈りいたします。以上をもって生徒を代表してのご挨拶とさせていただきます。

生徒代表 生徒会会長 長谷川 将紀

### 新任式の様子



## 離任式（4月5日） 新任式（4月8日）

お世話になった先生方が異動または退職され、新任の先生方が赴任されました。

### 離任者「花束贈呈」の様子



### 離任者「退場」の様子



### 離任式に登校した生徒達



### 満開の桜



## 生徒会長挨拶 長谷川 将紀

### 平間教頭先生

教頭先生は、毎日遅くまで私たちが安全に安心した学校生活を送ることができるようにご尽力(じんりょく)していただきました。集会の時には難しい話ばかりでなく、いろいろなエピソードも話していただき、興味を持って聞くことが出来ました。また、クラスマッチや体育祭等のイベントでは、特別賞としてポケットマネーで賞品を出して下さいました。転任先の水戸工業高校でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

### 田村先生(機械科・教務部主任)

田村先生は、機械を教えて下さいました。授業では、分からないことがあれば優しく丁寧に教えて下さいました。とても分かりやすい授業でした。また、教務主任としてお仕事もとても忙しかったとお聞きしています。転任先の波崎高校でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

### 大里先生(機械科・バスケット部・学年主任)

大里先生は、機械を教えて下さいました。先生はどのような簡単な問題や質問に対しても熱く、そして深くご回答いただき、愛情あふれる素敵な先生でした。旧二学年の学年主任として話をしてもらったことや修学旅行で一緒に沖縄へ行ったことなど思い出がいっぱいです。

転任先の取手一高でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

### 津田先生(国語・1A担任・弓道部・図書部)

津田先生は、国語の授業を教えてくださいました。授業中には面白いお話や、ためになるお話をしてくださいました。また、旧1年B組での担任や弓道部での指導していただき大変お世話になりました。転任先の取手松陽(しょうよう)高校でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

### 中野先生(体育科・バレーボール部・特別活動部)

中野先生は、保健体育の先生として授業を担当してくださいました。授業以外でも、いつも何かと声をかけていただき、時には厳しく、ユーモアのある指導していただきました。本当に頼れるアニキのような存在でした。転任先の鹿島高校でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

### 久野先生(英語科・3B副担任・卓球部・進路指導部)

久野先生は、英語の授業を教えてくださいました。いつも私たちの話をよく聞き、アドバイスを下さいました。先生の授業は丁寧に分かりやすい授業でした。転任先の筑波・銚田二高校でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

### 大信先生(社会科・3学年担当・サッカー部・保健厚生部)

大信先生は、社会科の授業で大きな声でとても分かりやすく授業を進めてくださいました。たまに教えてくれる話はとても面白かったです。転任先の中央高校でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。本日は欠席されていますが、

後藤(ごとう)先生(電気科)・市村(いちむら)先生(理科)・門井(かどい)先生(理科)・高田(たかだ)先生(機械科)

宮崎(みやざき)先生(情報技術科)・菊池(きくち)先生(情報技術科)・酒井(さかい)先生(家庭科)・鶴田(つるた)さん(事務)

田川(たがわ)先生(書道)・田村(たむら)先生(情報技術科)今まで、お世話になりました。新しい赴任先(ふにんさき)でもご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。以上をもって、お礼の言葉とさせていただきます。

# 始業式 大塚校長講話

生徒の皆さん、おはようございます。

新しい年度、新しい学年が始まりました。皆さんは何か目標を立てたでしょうか。何か目標を立てる時には、まず現状や自分のことを理解することが重要です。そこで、地域の企業が皆さんをどのように思っているかを知り、今年度どのような計画や目標を立てるか、参考にしてもらえればと思います。

本校はご存知の通り、約7割の生徒が就職する学校です。昨年度は就者65名に対し、本校へ届いた県内からの求人数は991件でした。実に15倍を超える求人倍率になります。県内の高校生の求人倍率が2.7程度ですので、それと比較するとその差は6倍近くにもなります。これは本校の生徒がそれだけ地域の企業から期待されていると言うことです。

普通高校や他の高校生と比べた場合、本校生は明らかに違いがあり、大きな魅力があると言うことです。では、その魅力とはどのようなものだと思いますか。皆さんが企業の採用担当者になったつもりで想像してみてください。

いかがでしょうか。何か思い浮かびましたか？

それでは昨年度、企業の方に実施したアンケートや聞き取り調査から本校生の3つの魅力をあげて話をしたいと思えます。

進学を目指している人もいると思いますが、そんな皆さんでもいずれは就職することになりますので、参考にしてください。

企業の人から見た玉校生の魅力ですが、

○1つ目は

玉校生は「挨拶ができる人材である」ということです。

挨拶ができることは社会人として大変重要なことです。挨拶ができなければ、その先のコミュニケーションも上手くとることはできません。コミュニケーションのはじまりは挨拶です。元気で気持ちのよい挨拶は相

手に好印象を与えます。企業では人と人とのつながりがとても重要です。企業では、仕事をするときには一人ではなく、他の人と協力しながら行うことがほとんどとなりますので、挨拶が重要であることは言うまでもありません。たかが、挨拶と思うかもしれませんが、みなさんが普段行っている、「気持ちの良い挨拶」は本校生の大きな魅力です。これからも、しっかりと挨拶できるようにお願いします。

○2つ目の魅力ですが、

玉校生は「働く意欲を持っている人材である」ということです。

みなさんが在籍している玉造工業高校は専門高校と言われ、地域で活躍する工業人を育成する学校です。そのため、すべての生徒の皆さんではないとしても、皆さんは高校を卒業したらこの地域で働こうという気持ちを持って玉造工業高校に入学してきたと、考えられるわけです。働くということは、学生とは違い、給与をもらうことに対して労働を行い、その仕事に対して責任を持つということですので、それなりの覚悟が必要です。働くことに対してそれなりの覚悟を持った人材であると思われるわけです。普通高校に進学して、働くつもりはなかったけど、働く事になった人とは大きな違いがあると考えられていることが理解できます。さらに皆さんは在学中に資格取得などに取り組んでいます。社会に出て必要となる資格を取得しているわけですから、これも将来働くことに対しての強い気持ちがあると考えられるわけです。

○3つ目の魅力は

玉校生は、「社会に出て必要となる人間力を身につけた人材である」ということです。

人間力とは挨拶やコミュニケーション能力、互いに協力すること、規律を守ることなどです。皆さんは、本校で3年間の高校生活を送る中で、さまざまな人間力を身につけています。本校の先生方は皆さんが、卒業後に社会に出ることを前提として指導をしています。そのため、実習や

普通の学校生活においても厳しいことが多くあると思います。しかし、それは人間力の向上に大きくつながっています。また、これは本校生だけのことではありませんが、部活動や生徒会活動などで様々な人と協力し積極的な活動を行うことは人間力を大きく伸ばすことにつながりますので、このような活動も是非頑張ってもらいたいと思います。このように本校での3年間の学校生活によって、皆さんは社会人として必要な人間力が多く身につけています。

このような皆さんは企業の方から見ると大変魅力がある人材であるわけです。この他にも、本校生の魅力はありますが、この3つは特に大きな魅力です。このことを念頭に置いて、今一度、自分を見つめ直し、さらに努力することや新たにに取り組むことなどを考え、本年度一年間、そ

の目標に向かって、取り組んでもらいたいと思います。本年度の皆さんの活躍を期待します。頑張ってください。以上、始業式の挨拶といたします。



# 始業式 (4月8日)

## 始業式 川村生徒指導部長講話(要旨抜粋)

R6始業式\_生徒指導部長講話年度の始まりにあたり、時間をいただけてありがたい。この時間では皆さんがよりよい学校生活を送る上で注意して欲しいことを中心に、3つのことについて話すので、聞いてほしい。

### 1. 交通について

年度が変わり、道路には初心者マークを付けて走っている車が多く見受けられるようになった。その影響もあるのか道路はやや混んでいるように思う。このように、不慣れな運転者が多くいる4月は事故の多い季節でもある。原付バイクでの登下校をしている生徒が朝、余裕が無く、スピードを出して登校した結果、減速せずに交差点に進入し、転倒して対向車にはねられてしまい命を落としてしまう。このようなケースが心配。原付バイクの生徒は8:35登校厳守、時間に余裕をもって登校するようにしてほしい。また、念のため伝えておくと、速度超過・蛇行運転・定員外乗車・共同危険行為などの法令違反については学校では無く警察の範疇になる。学校では守り切れない事態にならないように十分に気をつけてほしい。

### 2. SNSについて

昨年の問題行動の内容で一番多かったのはSNSに関連する問題行動である。動機を聞くと、「悪気は無かった」「面白いと思った」という回答がある。社会一般にはSNSで情報を発信して人気を得ることもあるかもしれない。しかし、これだけの人間がともに生活する学校という場で、秩序無く、好き勝手に情報を発信・共有すれば大変なことになることを想像して欲しい。ときにSNSは人を追い詰め、家から出られないほどにしてしまう力がある。人にはプライバシーや人権がある。勝手に誰かの写真を撮ったり、ましてやそれを加工したり共有したりアップロードすることは取り返しのつかないことになる。いじめの問題の多くも、このSNSが関連していることが多い。殴ることも、暴言を吐くことも、SNSで追い詰めることも、誰もがいやがること。たとえば新年度のストレスがあっても、進路を決めなければならぬストレスがあったとしても、誰かを追い詰めて良い理由にはならない。スマホもSNSも便利なツールである。工業高として正しい使い方を理解して活用してほしい。

### 3. 生活について

落ち着いて生活してほしい。誰しもが様々なことを抱えて生きているということをわかってほしい。

玉造工業高校はたった3年間で工業人として社会に送り出している。工業の科目を受けている時間だけが工業人として成長する場面ではない。学校生活のルールを守ることや身だしなみを整えることも大切なことなので大事にしてほしい。些細なことでも、もし先生方から指摘されたことがあれば、その場で直すなど雰囲気良くやってほしい。気持ちに余裕がないときには話を聞くので、話しやすい大人に相談してほしい。まずこの4月が良いスタートとなるように、協力してやっていきたい。